




旅費精算兼旅行命令変更書

支出番号	第 28 号	会派代表者	経理責任者
令和 2 年 3 月 2 日 起票			
支出科目	調査旅費		
支出額	0		

1 出張者内訳	出張者氏名	旅 費 金 額			精算印															
		精算前	精算後	差 額																
	高松大樹	126,670	126,670	0																
	2																			
	3																			
	4																			
	5																			
2 用務先	大津市 ----- 北茨城市 -----																			
3 出張期間	令和2年2月4日 ~ 2月6日																			
4 旅 費	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;"></td> <td style="width: 30%; text-align: right;">概算額</td> <td style="width: 20%; text-align: right;">126,670</td> <td style="width: 10%; text-align: right;">円</td> <td style="width: 10%;"></td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: right;">精算額</td> <td style="text-align: right;">126,670</td> <td style="text-align: right;">円</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: right;">差 額</td> <td style="text-align: right;">0</td> <td style="text-align: right;">円</td> <td></td> </tr> </table>						概算額	126,670	円			精算額	126,670	円			差 額	0	円	
	概算額	126,670	円																	
	精算額	126,670	円																	
	差 額	0	円																	
5 用務内容	若者の議会への関心と投票率の向上の仕組みづくり及び政策検討会議について 投票率の向上対策について																			
6 特記事項 (変更理由)	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 出張命令書兼支出調書 支出番号 24 号のとおり </div>																			

総務課長 殿

会派名 無所属

氏名 高松 大樹



旅 費 (変 更) 計 算 依 頼 書

下記のとおり調査研究活動のため出張いたしますので旅費計算をお願いいたします。

記

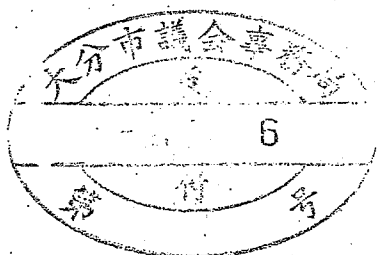
日 程	令和2年2月4日 ~ 令和2年2月6日
出張者	高松 大樹
用務地	①大津市 (2月4日 13:30~15:30) ②北茨城市 (2月5日 14:00~16:30)
用務内容	①若者の議会への関心と投票率向上の仕組みづくり及び政策検討会議について ②投票率の向上対策について

旅 費 計 算 書

経 路	2月4日 大分-小倉-京都-大津 2月5日 大津-米原-東京-磯原 2月6日 磯原-品川-京急蒲田-羽田空港-大分空港-大分		
旅費内訳	交通費	88,270	円
	宿泊料	28,500	円
	日 当	9,900	円
	計	126,670	円
			(航空運賃として 35,890円)

上記のとおり通知いたします。

令和2年 1月 17日
総務課長 村上 雄二



		日当	宿泊	乗換案内の 交通費
2/4	大分市→大津市	3,300	15,000	29,810
2/5	大津市→北茨城市	3,300	13,500	13,830
2/6	北茨城市→大分市	3,300	-	44,630
		9,900	28,500	88,270

一人当たり旅費合計	126,670
-----------	---------

※ 5日の用務終了後、22時頃までに帰る便に間に合わないため、後泊とする。
 ※ 大分～磯原間については通し切符を購入し、大津にて途中下車を利用する。

乗換案内 Biz

詳細路線図 簡易路線図 バス路線図 住所 主要施設

大分
▼
駅2
▼
小倉(福岡)
▼
京都
▼
大津
▼
駅6

検索

駅名リセット

駅名入れ替え

2020年2月 ▼

4日 ▼

8時 ▼ 0分 ▼

●発 ○着

時刻表も検索

往復割引

グリーン席 ▼

同一バス会社検索

大分 ~ 大津 2020年2月04日 08時00分発 決定

経路	評価	時間	切符/IC	乗換	距離
1	早安楽飛寝	8:10-12:39(4時間29分)	24,530円	2回	737.0km
2	早安楽飛寝	8:10-13:16(5時間06分)	24,100円	3回	737.0km
3	早安楽飛寝	20:19-8:47(12時間28分)	11,830円	2回	---
4	早安楽飛寝	21:43-8:47(11時間04分)	14,680円	2回	---
5	早安楽飛寝	8:10-13:09(4時間59分)	24,100円	2回	737.0km

29,810円

経路1

経路 定期代

経路	切符/IC	料金	乗車位置	距離	情報
02/04 大分					
8:10-9:37 87分	ソニック12号(博多行) 	16,170円 10,890円	グリーン席 2,850円	前・中	132.9km
(16分) 小倉(福岡)	通し切符 E利用		4番線着 13番線発		
9:53-12:20 147分	のぞみ18号(N700系)(東京行) 	↓	グリーン席 10,790円	5・9・12号車	594.1km
(10分) 京都			12番線着 2番線発		
12:30-12:39 9分	東海道・山陽本線新快速(長浜行) 	↓			10.0km
大津					

※ 大分 - 小倉 - 京都 - 大津 - 米原 - 東京 - 磯原間については、

通し切符を購入し、大津にて途中下車を利用する。

乗換案内 Biz

詳細路線図 簡易路線図 バス路線図 住所 主要施設

大津

米原

東京

駅4

磯原

駅6

検索

駅名リセット

駅名入れ替え

2020年2月

5日

8時 0分

●発 ○着

時刻表も検索

往復割引

グリーン席

同一バス会社検索

大津 ~ 磯原 2020年2月05日 08時00分発




決定

経路	評価	時間	切符/IC	乗換	距離
1	早安楽飛寝	8:02-13:42(5時間40分)	24,170円	2回	681.0km
2	早安楽飛寝	8:02-15:24(7時間22分)	20,360円	4回	681.0km
3	早安楽飛寝	8:30-13:42(5時間12分)	24,380円	3回	681.0km
4	早安楽飛寝	22:11-12:02(13時間51分)	14,960円	5回	---
5	早安楽飛寝	8:02-13:42(5時間40分)	24,170円	2回	681.0km

13,830円

経路1

経路 定期代

経路	切符/IC	料金	乗車位置	距離	情報
02/05 大津	0円				
8:02-8:50 48分	東海道・山陽本線新快速(米原經由近江塩津行)  時刻表	10,340円	前~中	57.7km	
(7分) 米原	通し切符 ご利用				
8:57-11:10 133分	ひかり512号(N700系)(東京行)  時刻表	↓	グリーン席 10,020円	中央	445.9km
(43分) 東京			15番線着 7番線発		
11:53-13:42 109分	ひたち11号(いわき行)  時刻表	↓	グリーン席 3,810円		177.4km
磯原					

詳細路線図 簡易路線図 バス路線図 住所 主要施設

磯原
▼
駅2
▼
品川
▼
京急蒲田
▼
大分
▼
駅6

検索

駅名リセット

駅名入れ替え

2020年2月 ▼

6日 ▼

7時 ▼ 0分 ▼

- 発 着
 時刻表も検索
 往復割引
 グリーン席 ▼
 同一バス会社検索

磯原 ~ 大分 2020年2月06日 07時00分発 決定

経路	評価	時間	切符/IC	乗換	距離
1	早安楽飛寝	7:29-14:40(7時間11分)	44,630円	3回	—
2	早安楽飛寝	7:29-15:35(8時間06分)	61,920円	5回	—
3	早安楽飛寝	7:29-17:00(9時間31分)	41,670円	4回	1434.0km
4	早安楽飛寝	7:09-17:36(10時間27分)	37,860円	6回	1434.0km
5	早安楽飛寝	15:48-14:44(22時間56分)	21,510円	8回	—

経路1

経路 定期代

経路	切符/IC	料金	乗車位置	距離	情報
02/06 磯原					
7:29-9:49 140分	時刻表	3,080円	グリーン席 3,810円	184.2km	※
(5分) 品川			9番線着 1番線発		
9:54-10:05 11分	時刻表	300円		8.0km	※
直通(3分)京急蒲田			1番線着 1番線発		
10:08-10:18 10分	時刻表	↓		6.5km	
(42分) 羽田空港国内線ターミナル/羽田空港			1・2番線着		
11:00-12:45 105分	時刻表	35,890円	片道	803.0km	
(50分) 大分空港					
13:35-14:40 65分	時刻表	1,550円			
大分駅前/大分					

№ 158800 **領 収 書**

高松 大樹 様

収 入
印 紙

合計金額				7	3	5	,	8	9	0
------	--	--	--	---	---	---	---	---	---	---

件 名	摘 要	金 額
航空券代	2月6日 SV491便	35,890

株式会社 **大分航空ラベル**



上記金額有難く領収致しました。

2020年 1月 27日

- 本社・大分営業所
大分市金池町2丁目1番3号 TEL (097) 536-0101
(レインボービル3F)
- 県庁内営業所
大分市大手町3丁目県庁1F TEL (097) 533-1900



行政視察報告書

視察日 令和2年2月4日

視察先 大津市

調査事項 若者の議会への関心と投票率向上の仕組みづくり及び政策検討会議について
概要

若者の議会への関心と投票率向上の仕組みづくりの構築に向けた政策検討会議については、昨年度に政策検討会議を設置して以降、主に、「若者の議会、政治への関心を高める」、「若者の投票率を向上させる」の二つのテーマについて検討を進めてきたそうです。検討にあたっては、大学生や高校生との意見交換を踏まえ、多くの若者に共有する「政治との距離感」や「選挙教育」などの課題解決について、執行機関との議論や議会として主体的に取り組める事項の協議を行ってきたそうです。議会として主体的に取り組める事項として、夏休みを活用した議場見学会、議員の学校訪問を企画したり、また、高橋議員が実践してこられた小学校での模擬議会を見学し、学校、教育委員会、議会による連携した主権者教育の重要性を再認識したとのことです。今期においても、当政策検討会議メンバーにより平野小学校への訪問を実施しましたが、若者に政治への関心を高めてもらう意味から来期においても、議会見学や議員による学校訪問等の議会全体として実施していくことや学校に選択してもらいやすいプログラム作成について、引き続き議会として取り組んでいくべきであり、大学生を含めた若者との意見交換の場についても、定期的に設け、若者の考えを市政に反映させていくことも必要であるとのことでした。さらに、執行機関への提言内容について、市議会として検証を行うことも重要であるとのことでした。若者の議会・政治への関心を高め、投票率を向上させるためには、市議会をはじめ関係者の連携のもと、継続した取組が今後必要であるとおっしゃっていました。

所感

投票率の向上につながる特効薬はなく、地道に諸施策に取り組んでいかなければいけない。大津市では学校訪問授業を積極的に実施しており、大分市も若年層との意見交換をしているが、若者の議会への関心と投票率向上にむけて、小中高と訪問し市議会の役割と仕組みをしってもらう授業を実施していくべきだと感じる。

行政視察報告書

視察日 令和2年2月5日
出張者 高松大樹
視察先 北茨城市
要無内容 投票率の向上対策について
概要

議員政策研究会オブザーバーとして視察しました。北茨城市では、投票率の向上に向けた取り組みでは、移動期日前投票所の導入をしており、導入のきっかけは、高齢化・投票率の低迷・投票所の不便がきっかけで、各投票区・投票所が抱える課題では当日投票所の不便さでは高台に位置する、裏手にあり転入者に認識されにくい、高齢者、障がい者を持った方に不便、段差がある、投票所が土足厳禁など課題があり課題解決のための対策としては、共通投票所の設置、利便性の高い設置、投票者の都合で選択可など、その中で、移動期日前投票所の設置に取り組んでおり、ノンステップバスで車椅子も可、投票所自ら出向くことでこれまで投票に行けなかった人にも機会をとのことでした。投票の基本的な流れとしては、1、宣誓書の署名2、電話で選挙管理委員会に投票状況の照会3、選挙管理委員会では、選挙人名簿と照合4、4、3で問題なければ投票開始、移動期日前投票所で、二重投票の可能性はあるが、ある程度の利用者数の効果が出ており、今後の可能性も感じているとのことでした。その他投票率の向上に向けた取り組みについては、人の往来がある商業施設内に投票所を設置することにより、選挙人の利便性の向上を図るとともに、低迷する投票率の上昇を図るとのことでした。商業施設内に設置した期日前投票所については、一番利用者が多く、また選挙が実施されるたびに認知度も高く、利用者が増えており、重要な投票所であるとおっしゃっていました。今後も商業施設の協力を得ながら設置していきたいと考えているとのことでした。

所感

移動期日前投票所では、磯原郷英高校の生徒の投票様子を写真で見させていただきました。ある生徒は、日曜日はいつも練習、当日は投票には行かなかったと思う。夏の大会で勝ち進めば投票には行けないので助かったなどの意見があったそうです。今後の課題として、実施時間・場所の選定・教育現場との連携などあると思いますが、大分市でも取り組んでいけるよう調査・研究していきたい。